

# 加 佐

学校教育目標

『 仲間とともに 夢と希望をはぐくみ 学びあい 認めあい 鍛えあう生徒の育成 』

学校だより 6月号

平成30年6月1日

舞鶴市立加佐中学校

TEL 83-0004 FAX 83-3201

E-mail kasa-jhs@kyoto-be.ne.jp



## 心の中の宝物に土をかぶせず掘り出そう!



昔なら修学旅行の疲れは一晚寝れば回復したのに、歳には勝てず今は三日ほど掛かります。ただ旅行地の長崎で、市電に乗り込んでこられたお年寄りに生徒の一人が通路を空けるように声を掛け、もう一人が手を引いて席まで誘導したり、全行程で生徒の時間厳守の行動を

観たりすると睡眠不足の疲れも消え、元気が出ます。この様にプラス

の感情で心のエネルギーが増えると、体のエネルギーが高まります。そこで大切なのは、元気になるため、いかに心を活性化させ、心のエネルギーを増やすかです。例えば、他人の言動や芸術等の外部からの刺激に感動すると、心のエネルギーが増えます。ただ他からだけに頼るのではなく、自力でいかに自分の心のエネルギーを増やすかが重要です。心の中には、今まで気付いていなかった自分の可能性や良さを引き出す、心の宝物が埋もれています。この宝物は沢山あり、掘り出せば掘り出すほど心のエネルギーをドンドン増やすことができます。また、思いやりや優しい言動を通して人の心に宝物を移すこともでき、やがてそれは、知らないうちに利子が付いて自分に戻ってきます。(恩に着せ、急いで相手に取り立てるようでは元本割れを起こします!) 今、心が少々疲れている人は、昔掘り出して輝いていた宝物が、ほこりをかぶって、再び埋もれているのではないのでしょうか。謙虚に自分を振り返れば、何がどこに埋もれているかが、分かるはずで。ただ、掘り起こす気すら出ないときも人にはありますので、その時は、しばらく心の気力が満ちるまで待ちましょう。最後に、心が権力に溺れて侵され、周りが観えなくなると心のエネルギーを生み出す宝物が、コンクリートで固められ掘り出せなくなります。そして、自分の心と人の心がつながらなくなることを決して忘れてはなりません。

## “ちびまる子ちゃんのお姉ちゃん” ショック!

先日、歌手の西城秀樹さんが、心筋梗塞で亡くなりました。2回の脳梗塞に見舞われながらも人前で歌うことを目指し、一生懸命にリハビリをする姿に、多くの力をもらった人も少なくなかったでしょう。昭和から平成をまたぐ歌手として同年代の60歳前後の者にとって、リアルタイムで人生のそれぞれの場面で思い出に残る歌があり、歌と同時にその時の記憶がよみがえってきます。西城秀樹の大ファンだった、ちびまる子ちゃんのお姉ちゃん(さくら さきこ)もきっと大きなショックを受けていることでしょう。



“憂鬱など 吹き飛ばして 君も元気出せよ” (YMCAの歌詞) で、皆さん頑張りましょう!



校長 山口 茂  
教職員一同